

東の海より出ずる朝の日

令和2年11月 2日 NO.7

求めよう！

東海で15歳のあるべき姿を！

品川区立東海中学校 校長 黒田 佳昌

電話 03 3471 6951

表現する喜び

校長 黒田 佳昌

11月～12月の行事予定

- 11/02(月) 生徒会朝礼
三者面談始(9)
- 11/03(火) 文化の日(休日)
- 11/04(水) 東海グループ研究授業
- 11/06(金) 鎌倉校外学習(8)
- 11/07(土) 学校公開日①～③
- 11/09(月) 全校朝礼
- 11/10(火) 三者面談終(9)
- 11/11(水) 実力テスト(全学年)
教育会(6校時なし)
- 11/13(金) 校内推薦委員会
- 11/17(火) 期末考査始
- 11/19(木) 期末考査終
- 11/20(金) 避難訓練
- 11/23(月) 勤労感謝の日(休日)
- 11/25(水) 耳鼻科健診(全学年)
- 11/26(木) 英検 IBA(全学年)
- 11/30(月) 歯科検診(8)
- 12/01(火) 専門委員会
- 12/03(木) 三者面談始(全学年)
- 12/05(土) 学校公開日①～③

先月、昭和歌謡のヒットメーカーと言われた作曲家の筒美京平さんがお亡くなりになりました。生涯 3,000 曲近くを作曲し、作曲家別シングル総売り上げ数は 7,560 万枚と歴代 1 位だそうです。私が小学生時代には、「ブルーライト・ヨコハマ」(いしだあゆみ)、「また逢う日まで」(尾崎紀世彦)、「17才」(南沙織)、「わたしの彼は左きき」(麻丘めぐみ)、中学生の頃は、「ロマンス」(岩崎宏美)、「木綿のハンカチーフ」(太田裕美)、高校生では、「魅せられて」(ジュディ・オング)、「飛んでイスタンブール」(庄野真代)など(女性歌手がほとんどですが・・・)、よく口ずさみ、大晦日には家族でNHK紅白歌合戦を観て盛り上がったことが鮮明に思い出されます。作曲された作品を見渡すと叙情的な曲やアップテンポで現代的な洋楽風な曲など、様々な曲想の作品が多く、長年にわたり日本のポップス界をリードされていたことがよくわかります。曲名の数々を知ると改めて私たちの暮らしの中で、歌というものがとても身近な存在だと感じました。

さて、本校でも生徒にとって身近である「合唱」があります。先月 24 日は、音楽祭が開催されました。例年、きゅりあん大ホールで開催してきましたが、今年はコロナ感染症防止のため借りることができず、学年ごとに体育館での実施となりました。感染防止対策として、全員マスクを着用し、合唱時や鑑賞時の生徒間は十分なソーシャルディスタンスをとり、換気のため窓を全開して、伴奏者や指揮者の前には飛沫防止板(アクリル板)を張り巡らせました。教職員が検討を重ね考えられる防止策を練り、安全に十分配慮した手作り感満載の音楽祭ができました。

生徒はどの学年もクラスごとに練習してきた成果を真剣に凛々しい姿で演奏していました。練習から心をつなげて何度か歌い込むことで、協力することや、他を思いやること、友達の真剣な取組姿勢から自分もより良くなろうとする向上心などを学びました。また、この音楽祭では、生徒の音楽祭実行委員会の活躍も輝いていました。毎日のクラス練習を引っ張り、何度となく実行委員会を開いて情報交換や協議をして、当日の運営に尽力してくれました。このような取組を通して、互いに高め合う人間関係を身に付け、歌を自分たちのものにするるとともに心のハーモニーを創り、表現する喜びを学びました。これからも様々な教育活動を通して、子どもたちの表現する力を伸ばしていきたいと思えます。

話題を変えますが、品川区は国が提唱している「GIGA スクール構想」の実現に向け、児童生徒 1 人 1 台のタブレット端末(iPad)を配布します。Society5.0 時代を迎え社会や学校は大きく変化していきます。新しい時代を生きる子どもたちの学びも ICT 教育(PC やタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法)が積極的に活用されます。これによって子どもたちの調べる力や考える力、他者と協働する力などを育みます。また一人一人の習熟に合わせた学習を充実させる個別最適化された学びの実現を目指すこともできます。区内 6 年生、9 年生には、12月に配布、その他の学年の児童生徒には 2 月配布予定です。

学年別で音楽祭を実施しました ～今年度は本校体育館で10月24日(土)に実施～

東海中学校では音楽祭を毎年きゅりあんで開催しておりましたが、今年度はホールでの開催を断念し、本校体育館での開催となりました。新型コロナ感染拡大防止の観点から、体育祭と同様に学年別での実施といたしました。音楽祭を実施するまでの過程においても、練習の時間や場所、方法に関する特別な工夫が必要で、歌以外の部分でも様々な苦労を重ねながら当日を迎えました。例年とは違う条件での実施ではありましたが、どの学年、どのクラスも非常に素晴らしい合唱を披露することができました。本来なら保護者の皆様や地域の皆様にも日頃の学習の成果としてご覧いただきたいところではございましたが、それが叶わなかったことが本当に残念に思います。生徒たちの合唱の様子につきましては後日製作予定のDVDでご覧いただければと思います。



指揮者・伴奏者の前には飛沫遮蔽用のシートを設置しました

♪音楽祭の結果(各学年の優勝クラスと自由曲)

- 9年優勝クラス 9年3組 自由曲「地球の鼓動」
- 8年優勝クラス 8年1組 自由曲「ヒカリ」
- 7年優勝クラス 7年4組 自由曲「空は今」



学年別の開会式では9年生の実行委員長が動画であいさつをしました。



今年度も審査員として日本音楽高等学校音楽科の松田乃利子先生をお招きし各学年の講評をいただきました。

地域美化活動「クリーンレンジャーC」今年度1回目は少数精鋭で実施しました

東海グループの小中学校が連携して行っている地域清掃活動「クリーンレンジャー」を今年も実施いたしました。今年度の「クリーンレンジャー」はコロナの影響で希薄になりがちな地域の人とのかかわりや東海グループの各小学校とのつながりを大切に、その思いを東海中学校から発信していきたいという生徒会本部役員一同の思いを含め、「Communication」の頭文字と「Clean」の頭文字の「C」をとって「クリーンレンジャーC」と命名しました。10月28日(水)に生徒会の呼びかけに応えた有志47名で、今年度第1回目の清掃活動を実施しました。今後も定期的に地域清掃活動を実施していく予定です。

